

学校だより 8月号

発行日 令和6年7月19日

学校教育目標 「美しい人」

・思いやりの心を持つ人・真実を求める人・創意工夫する人・ねばり強く行動する人・心身を鍛える人

無駄なことは一つもなかった

池江 璃花子の言葉

フランス・パリで7月26日（金）から開催される夏季オリンピック。

池江 璃花子選手は個人種目（100mバタフライ）で3回目のオリンピック出場をします。1回目は高校1年生のとき。リオオリンピックに出場し100mバタフライで5位入賞しています。その後、数々の大会に出場し、記録を塗り替えていきます。しかし世界ランク1位に上り詰めた直後に白血病となり、過酷な闘病の末に復帰しリレーで東京オリンピックの出場を果たします。

闘病中、池江選手はパリオリンピックで個人種目での出場を目指していました。今年3月に行われたオリンピックの代表選考を行う大会前、その決意を語っています。「復帰してから、絶対にパリに行くと心の中で強く思っていた。自分はここでパリに行かなきゃいけない。そこはあえて自分にプレッシャーをかけている」そして見事にその代表の座を獲得します。

幼いころから活躍してきた池江選手。病気を克服してオリンピックとして復帰する姿に励まされてきた人も多いのではないのでしょうか。

しかし、復帰の陰で極度のスランプに陥り苦しんでいたこともNHKの番組で告白しています。かつてのように水泳を楽しむことができず、泳ぐ気持ちになれなかったと。当時を振り返って、「こんなに自分って弱いんだ。病氣していた時の方が何なら強かった。」と語っています。そして3回目のオリンピック直前の言葉が冒頭の「無駄なことは一つもなかった」なのです。

私は4月から「〇〇になりたい」「〇〇なれるようになりたい」という思いを持とう。という話を皆さんにしてきました。池江選手はまさしく「〇〇になりたい」を抱き続けている人です。彼女の強靱なメンタルには憧憬するばかりでしたが、誰よりも強いと思われた人でも実は「弱かった」と認めざる負えないときがあったのです。その上で「無駄なことは一つもなかった」というのです。

日々が楽しく、充実した生活が送れたらこれに勝ることはありません。しかし、時には悲しい思いをすることもあるのが人生でしょう。逃げだしたくなることも。立ち止まりたくなることも。それでも「無駄なことは一つもない」のです。

6月から始まった総合体育大会が佳境を迎えています。皆さんが活躍する姿に応援する私も力が入ります。運動部ばかりではありません。文化部のコンクールや総合文化祭などの発表を見るのが楽しみでなりません。それは、試合や発表の場に立つ皆さんがどれほどの練習をしてきたのか、楽しいことはばかりではない、辛いこともあったということを知っているからです。そしてそんな経験が必ず皆さんの糧になるということを知っているからです。

さて夏休み。慌ただしい学校生活から解放されます。とは言うものの、進路決定に向けて忙しく過ごす人もいるかもしれません。それでも好きなことに没頭したり、のんびりしたりして心の充電もしてほしいと願っています。パリオリンピックは、7月26日（金）から8月11日（日）までの日程で実施されます。パラリンピックは、28日（水）から9月8日（日）までの12日間行われます。選手の活躍を応援するとともに、家族みんなで熱い感動を一緒に共有できるといいですね。

また2学期にお会いしましょう。よい夏を。

令和 6 年度 9 月行事予定

日	曜	校内行事	清掃	B 日課
1	日			
2	月③	始業式	○	
3	火⑥	給食開始、課題テスト、専門委員会⑤		
4	水⑤			B
5	木⑥			B
6	金⑥		○	B
7	土			
8	日			
9	月⑥			B
10	火⑥		○	B
11	水⑤			B
12	木⑥			B
13	金⑥		○	B
14	土			
15	日			
16	月	敬老の日		
17	火⑥		○	B
18	水⑤	体育祭予行練習		B
19	木⑥			B
20	金④	体育祭準備	○	B
21	土	第44回体育祭		
22	日			
23	月			
24	火			
25	水⑤			B
26	木⑥	専門委員会⑥(前期反省)		B
27	金⑥		○	B
28	土			
29	日			
30	月⑥	朝会		

授業日数 19 日

最終下校時刻 9 月前半 17:45
9 月後半 17:30